

# コア歯学教育演習基礎

コーディネーター：歯周療法学分野 八重柏隆教授

担当：歯学部基礎講座の全分野

第3学年 前期・後期

演習

前期 10.5 時間  
後期 52.5 時間

## 教育成果（アウトカム）（演習）

3年次前期までに終了する履修済み基礎歯科医学（基礎9科目：解剖・組織・生理・生化・病理・薬理・微生物・理工・予防）についてICTを活用して各演習をCBTと近い環境で体験することにより、基礎歯科医学を復習し、コア歯学で修得すべき内容が実際に身につけていることを3年次の段階で早期に再確認できる。また5年次臨床実習を行うに足る十分な基礎歯科医学領域の知識を確実に身につけることができる。

（ディプロマ・ポリシー：5）

## 事前学習内容及び事前学習時間（30分）

事前学習（予習）は、シラバスに記載されている各回の演習・試験内容に関し教科書を用いて調べるものとし、各回最低30分以上を要する。適宜、各解説講義で事前学習内容の確認時間を設ける。

## 特記事項・その他

CBT学内試験、CBT基礎実力試験およびコア歯学演習基礎の各演習試験はCBT本試験と同様にマルチメディア教室PCを使用して実施する。履修済み科目に関して十分に復習した上で演習に臨むこと。

DESS演習については、事前学習教材としてお試し演習を受講できるよう、下記演習実施前日まで設定する。各学生は同教材を事前に予習した上で、講義室での各演習に臨むこと。講義室演習実施日にはインターネットに接続できるPC、タブレット等を準備しておくこと。

## 講義・演習・試験日程

月 日	講義・演習・試験の概要
4月2日（火）3限 4月2日（火）4限	CBT学内試験・CBT基礎実力試験 CBT学内試験①：解剖・組織・生理・生化 CBT基礎実力試験：病理・薬理・微生物・理工・予防
4月3日（水）1-4限	前期解説講義：前日の試験結果を参考に基礎領域の理解不足項目について補習し、CBT合格水準到達を目標とする。（担当時間：原則として各分野30分、予防のみ60～120分） 1限：解剖・組織・生理 2限：生化・病理・薬理 3限：微生物・理工・予防 4限：予防
8月29日（木）1限 9月24日（火）2限	CBT学内試験②：基礎9科目全範囲 CBT学内試験再試験（再試験対象：学内試験①②各8割未満の学生）
4月4日（木）1限	DESS演習 講義室演習：DESS基礎演習A（学生の端末を使用） 解剖・組織・生理・生化（2年履修済み教科）
9月3日（火）1-4限	講義室演習：DESS基礎演習B（学生の端末を使用） 病理・薬理・微生物・理工・予防
9月～翌年3月（空いた時間利用の演習）	DESS必修演習（学生の端末を使用）：基礎9科目の国試出題済み必修問題 詳細は別に示す。

【後期時間割】(予定)

各演習試験結果を参考に各領域の理解不足項目について解説講義し CBT 合格水準到達を目標とする。

(時間：原則として各分野 90 分、予防のみ 90～180 分)

	1 限 8: 50～10: 20	2 限 10: 30～12: 00	3 限 13: 00～14: 30	4 限 14: 40～16: 10
8 月 29 日 (木)	CBT 学内試験	演習試験	解剖	組織
8 月 30 日 (金)	生理	生化	薬理	微生物
9 月 2 日 (月)	病理	理工	予防	

11 月 7 日 (木)	(予 備)	演習試験	生理	組織
11 月 8 日 (金)	解剖	生化	薬理	微生物
11 月 11 日 (月)	病理	理工	予防	

2 月 3 日 (月)	(予 備)	演習試験	解剖	組織
2 月 4 日 (火)	生理	生化	薬理	微生物
2 月 5 日 (水)	病理	理工	予防	
2 月 6 日 (木)	(予 備)	(予 備)	(予 備)	(予 備)
2 月 10 日 (月)	(英語試験)		コア基礎試験	

成績評価方法

【後期試験受験資格について】

- ・ CBT 基礎実力試験および後期各演習試験を受験すること。
  - ・ 上記試験の解説講義に出席すること。
  - ・ 各 CBT 学内試験および各 DESS 演習で正答率 8 割以上得点 (8 割未満は再試) すること。
- 以上を満たすことを原則とする。

【成績評価について】

CBT 学内試験・CBT 基礎実力試験、各演習試験および後期試験の点数等により総合的に評価する。